



機械技術講習会 I

走査型電子顕微鏡の 基本原理と実用例

金属やプラスチックなどの表面観察や元素分析が可能な走査型電子顕微鏡(SEM)とエネルギー分散型X線分析装置(EDS)は、製品破壊の原因究明や異物解析など、さまざまな分野で活用されています。しかし、正確な観察・分析には、試料前処理、測定条件の設定、データ解析などの専門知識と技術が不可欠です。

本講習会では、SEMおよびEDSの基本原理や観察ノウハウをわかりやすく解説するとともに、金属破断面・自動車部品・電子部品・異物解析の事例紹介を行います。

日時

2025年 9月12日(金) 13:30 - 16:30

会場

栃木県産業技術センター 大会議室
(栃木県宇都宮市ゆいの杜1丁目5-20)

定員

30名

参加費

無料

講師

株式会社日立ハイテクフィールドイング
コアテクノロジーサービス本部 解析装置部
解析カスタマーサクセスグループ 西村 雅子 氏

内容

講演	13:30-16:00	SEMおよびEDSの基本原理や観察ノウハウの解説と、様々な事例紹介を行います。
見学	16:00-16:30	センター保有のSEM「日立ハイテク SU3800」の見学を行います。 ※希望者のみ

申し込み

- ・申込フォーム
- ・別紙の申込書でFAX

9/5(金)までにお申し込みください。

【申込フォーム】

<https://tochigi-network.com/event/2845>

申込フォームQRコード



お問い合わせ

☎ 028-670-3396

栃木県産業技術センター
機械電子技術部
担当:近藤、水掬(もんどり)

